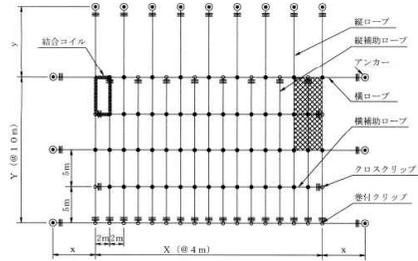


現 行

ページ : 36

ロックネット(覆式)
材料算出表



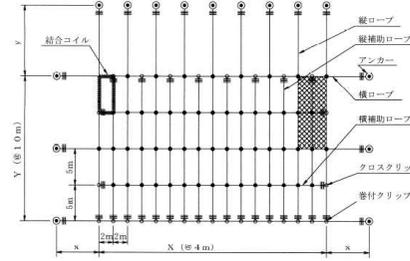
- 注) 1. 縦ロープの総長(y)は5.0m、横ロープの総長(x)は3.0mを標準とする。
2. 金網は第3種防犯メッシュを標準とする。ただし路立公園等景観に特に配慮する場合には、第3種カーメッシュとする。
3. 金網の重量は10.2kgを標準とする。
4. ロープの両端部については、巻付クリップを使用するためロープの折返しは必要としない。巻付クリップは1ヶ所に1本使用する。
5. 結合コイルは、最上段横ロープは1mに3個、縦・横ロープ及び縦・横補助ロープは1mに1個取付ける。

縦ロープ本数 $N1 = \frac{Y}{4} + 1$
 縦補助ロープ本数 $N2 = N1 - 1$
 横ロープ本数 $N3 = \frac{X}{2} + 1$
 横補助ロープ本数 $N4 = N3 - 1$

材料名	単位	A(1500)型	B(1000)型	C(500)型
金網	㎡	$\frac{Y}{2} \times \frac{X}{2}$	$\frac{Y}{2} \times \frac{X}{2}$	$\frac{Y}{2} \times \frac{X}{2}$
縦ロープ	12φ	$(\frac{Y}{2} + 2) \times N1$	$(\frac{Y}{2} + 2) \times N1$	$(\frac{Y}{2} + 2) \times N1$
横ロープ	12φ	$(\frac{X}{2} + 2) \times N3$	$(\frac{X}{2} + 2) \times N3$	$(\frac{X}{2} + 2) \times N3$
縦補助ロープ	12φ	$\frac{Y}{2} \times N2$	$\frac{Y}{2} \times N2$	$\frac{Y}{2} \times N2$
横補助ロープ	12φ	$\frac{X}{2} \times N4$	$\frac{X}{2} \times N4$	$\frac{X}{2} \times N4$
クロスタリップ	12φ用 個	$(N1 \times N3) + (N2 \times N3) + (N1 \times N4)$	$(N1 \times N3) + (N2 \times N3) + (N1 \times N4)$	$(N1 \times N3) + (N2 \times N3) + (N1 \times N4)$
巻付クリップ	12φ用 個	$N2 \times N4$	$N2 \times N4$	$(N1 + N2) \times (N3 + N4)$
結合コイル	12φ用 個	$(N2 + N4) \times 2$	$(N2 + N4) \times 2$	$(N1 + N2 + N3 + N4) \times 2$
最上段横ロープ	$\frac{3 \times X}{1.0}$			
縦・横主ロープ	$\frac{(\frac{Y}{2} \times N1) + (\frac{X}{2} \times N3 - \frac{X}{2})}{1.0}$			
縦・横補助ロープ	$\frac{(\frac{Y}{2} \times N2) + (\frac{X}{2} \times N4)}{1.0}$			

改 定

覆式落石防護網
(参考) 材料算出表



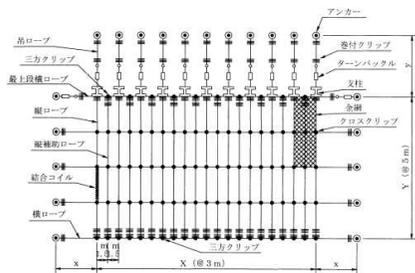
- 注) 1. 縦ロープの総長(y)は5.0m、横ロープの総長(x)は3.0mを標準とする。
2. 金網は第3種防犯メッシュを標準とする。ただし路立公園等景観に特に配慮する場合には、第3種カーメッシュとする。
3. 金網の重量は10.2kgを標準とする。
4. ロープの両端部については、巻付クリップを使用するためロープの折返しは必要としない。巻付クリップは1ヶ所に1本使用する。
5. 結合コイルは、最上段横ロープは1mに3個、縦・横ロープ及び縦・横補助ロープは1mに1個取付ける。

縦ロープ本数 $N1 = \frac{Y}{4} + 1$
 縦補助ロープ本数 $N2 = N1 - 1$
 横ロープ本数 $N3 = \frac{X}{2} + 1$
 横補助ロープ本数 $N4 = N3 - 1$

材料名	単位	A(1500)型	B(1000)型	C(500)型
金網	㎡	$\frac{Y}{2} \times \frac{X}{2}$	$\frac{Y}{2} \times \frac{X}{2}$	$\frac{Y}{2} \times \frac{X}{2}$
縦ロープ	12φ	$(\frac{Y}{2} + 2) \times N1$	$(\frac{Y}{2} + 2) \times N1$	$(\frac{Y}{2} + 2) \times N1$
横ロープ	12φ	$(\frac{X}{2} + 2) \times N3$	$(\frac{X}{2} + 2) \times N3$	$(\frac{X}{2} + 2) \times N3$
縦補助ロープ	12φ	$\frac{Y}{2} \times N2$	$\frac{Y}{2} \times N2$	$\frac{Y}{2} \times N2$
横補助ロープ	12φ	$\frac{X}{2} \times N4$	$\frac{X}{2} \times N4$	$\frac{X}{2} \times N4$
クロスタリップ	12φ用 個	$(N1 \times N3) + (N2 \times N3) + (N1 \times N4)$	$(N1 \times N3) + (N2 \times N3) + (N1 \times N4)$	$(N1 + N2) \times (N3 + N4)$
巻付クリップ	12φ用 個	$N2 \times N4$	$N2 \times N4$	$(N1 + N2) \times (N3 + N4)$
結合コイル	12φ用 個	$(N2 + N4) \times 2$	$(N2 + N4) \times 2$	$(N1 + N2 + N3 + N4) \times 2$
最上段横ロープ	$\frac{3 \times X}{1.0}$			
縦・横主ロープ	$\frac{(\frac{Y}{2} \times N1) + (\frac{X}{2} \times N3 - \frac{X}{2})}{1.0}$			
縦・横補助ロープ	$\frac{(\frac{Y}{2} \times N2) + (\frac{X}{2} \times N4)}{1.0}$			

(金網やワイヤロープの規格については、「落石対策便覧 4-116」により決定すること。)

ロックネット(ポケット式)
(参考) 材料算出表

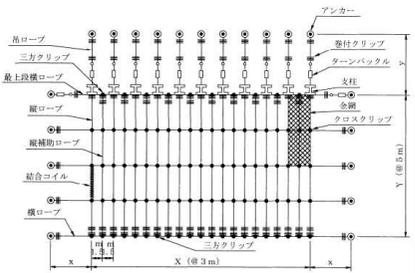


- 吊ロープ長(y)は10.0mを基準としているが、現場状況等により、増減することができる。なお、横ロープの長さ(x)は5.0mを基準とする。
- 金網は第3種垂鉛メッキを標準とする。ただし、国立公園等景観に特に配慮する場合には第3種クレーマメッキとする。
- 金網の網目は10.0mを標準とする。ただし、ナックル加工の場合は0.1m以上とする。
- ロープの両端部については、巻付グリッドを使用するため、ロープの折返しは必要としない。巻付グリッドは1ヶ所に1本使用する。
- 結合コイルは、最上段横ロープは3mに8個、縦主ロープは5mに8個、横ロープは3mに4個及び縦補助ロープは5mに4個取付ける。

吊ロープ本数 $N1 = \frac{Y}{3} + 1$
 縦ロープ本数 $N2 = \frac{X}{3} + 1$
 横ロープ本数 $N3 = \frac{Y}{5} + 1$
 縦補助ロープ本数 $N4 = N2 - 1$

材 料 名	単 位	A (1500) 型	B (1000) 型	C (500) 型
金 網	第3種垂鉛メッキ	$\text{⑧} \times \text{⑩}$	$\text{⑧} \times \text{⑩}$	$\text{⑧} \times \text{⑩}$
吊ロープ	18φ	$\text{⑧} \times N1$	$\text{⑧} \times N1$	$\text{⑧} \times N1$
縦ロープ	16φ	$\text{⑩} \times N2$	$\text{⑩} \times N2$	$\text{⑩} \times N2$
横ロープ	14φ	$(\text{⑩} + 2 \times \text{⑧}) \times N3$	$(\text{⑩} + 2 \times \text{⑧}) \times N3$	$(\text{⑩} + 2 \times \text{⑧}) \times N3$
縦補助ロープ	12φ	$\text{⑩} \times N4$	$\text{⑩} \times N4$	$\text{⑩} \times N4$
クロスクリップ	16~18φ	$(N2 + N4) \times (N3 - 2)$	$(N2 + N4) \times (N3 - 2)$	$(N2 + N4) \times (N3 - 2)$
三方クリップ	18φ	$N2 + N4 \times 2$	$N2 + N4 \times 2$	$N2 + N4 \times 2$
巻付グリッド	16φ用 18φ用 12φ用	$(N1 + N2) \times 2 + N3$ $N4 \times 2$	$(N1 + N2) \times 2 + N3$ $N4 \times 2$	$(N1 + N2) \times 2 + N3$ $N4 \times 2$
結合コイル	4φ用 3.2φ用	$\frac{8}{3} \times \text{⑩} + \frac{8}{5} \times \text{⑩} \times N2 + \frac{4}{3} \times (\text{⑩} \times N3 - \text{⑩}) + \frac{4}{5} \times \text{⑩} \times N4$	$\frac{8}{3} \times \text{⑩} + \frac{8}{5} \times \text{⑩} \times N2 + \frac{4}{3} \times (\text{⑩} \times N3 - \text{⑩}) + \frac{4}{5} \times \text{⑩} \times N4$	$\frac{8}{3} \times \text{⑩} + \frac{8}{5} \times \text{⑩} \times N2 + \frac{4}{3} \times (\text{⑩} \times N3 - \text{⑩}) + \frac{4}{5} \times \text{⑩} \times N4$

従来型ポケット式落石防護網
(参考) 材料算出表



- 吊ロープ長(y)は10.0mを基準としているが、現場状況等により、増減することができる。なお、横ロープの長さ(x)は5.0mを標準とする。
- 金網は第3種垂鉛メッキを標準とする。ただし、国立公園等景観に特に配慮する場合には第3種クレーマメッキとする。
- 金網の網目は10.0mを標準とする。ただし、ナックル加工の場合は0.1m以上とする。
- ロープの両端部については、巻付グリッドを使用するため、ロープの折返しは必要としない。巻付グリッドは1ヶ所に1本使用する。
- 結合コイルは、最上段横ロープは3mに8個、縦主ロープは5mに8個、横ロープは3mに4個及び縦補助ロープは5mに4個取付ける。

吊ロープ本数 $N1 = \frac{Y}{3} + 1$
 縦ロープ本数 $N2 = \frac{X}{3} + 1$
 横ロープ本数 $N3 = \frac{Y}{5} + 1$
 縦補助ロープ本数 $N4 = N2 - 1$

材 料 名	単 位	A (1500) 型	B (1000) 型	C (500) 型
金 網	第3種垂鉛メッキ	$\text{⑧} \times \text{⑩}$	$\text{⑧} \times \text{⑩}$	$\text{⑧} \times \text{⑩}$
吊ロープ	18φ	$\text{⑧} \times N1$	$\text{⑧} \times N1$	$\text{⑧} \times N1$
縦ロープ	16φ	$\text{⑩} \times N2$	$\text{⑩} \times N2$	$\text{⑩} \times N2$
横ロープ	14φ	$(\text{⑩} + 2 \times \text{⑧}) \times N3$	$(\text{⑩} + 2 \times \text{⑧}) \times N3$	$(\text{⑩} + 2 \times \text{⑧}) \times N3$
縦補助ロープ	12φ	$\text{⑩} \times N4$	$\text{⑩} \times N4$	$\text{⑩} \times N4$
クロスクリップ	16~18φ	$(N2 + N4) \times (N3 - 2)$	$(N2 + N4) \times (N3 - 2)$	$(N2 + N4) \times (N3 - 2)$
三方クリップ	18φ	$N2 + N4 \times 2$	$N2 + N4 \times 2$	$N2 + N4 \times 2$
巻付グリッド	16φ用 18φ用 12φ用	$(N1 + N2) \times 2 + N3$ $N4 \times 2$	$(N1 + N2) \times 2 + N3$ $N4 \times 2$	$(N1 + N2) \times 2 + N3$ $N4 \times 2$
結合コイル	4φ用 3.2φ用	$\frac{8}{3} \times \text{⑩} + \frac{8}{5} \times \text{⑩} \times N2 + \frac{4}{3} \times (\text{⑩} \times N3 - \text{⑩}) + \frac{4}{5} \times \text{⑩} \times N4$	$\frac{8}{3} \times \text{⑩} + \frac{8}{5} \times \text{⑩} \times N2 + \frac{4}{3} \times (\text{⑩} \times N3 - \text{⑩}) + \frac{4}{5} \times \text{⑩} \times N4$	$\frac{8}{3} \times \text{⑩} + \frac{8}{5} \times \text{⑩} \times N2 + \frac{4}{3} \times (\text{⑩} \times N3 - \text{⑩}) + \frac{4}{5} \times \text{⑩} \times N4$

(金網やワイヤロープの規格については、「落石対策便覧 5-5-6」により決定すること。)